

今の八幡小は・・・その5



第二十一代

小林 三夫 先生

昭和四十九年～五十二年



第二十二代

棚田 政利 先生

昭和五十三年～五十五年



第二十三代

池田 貢 先生

昭和五十六年～五十七年



第二十四代

宮川 陽一 先生

昭和五十八年～六十年



第二十五代

清水 康和 先生

昭和六十一年～六十三年

今の校舎が完成したのは、38年前です。鉄筋コンクリートの広々とした校舎は、大きな窓で明るい学校にしようとしたと思われま

す。1学年3学級に対応する教室の数があります。今は1学年1学級になってきており、いわゆる「空き教室」が多くなってしまいました。

昭和四十九年

六年生修学旅行初めて

東京方面へ

昭和五十年

松代地震終焉

昭和五十一年

教室にカラーテレビ入る

昭和五十三年

やまびこ国体

昭和五十四年

校舎改築始まる

昭和五十六年

校舎完成・プール工事

校庭造成・スケート場

改築記念碑などできる。

校内のスケートリンク



昭和五十九年

みどりの少年団結成

昭和62年の新入生、1年梅組。1学年3クラスあった。



昭和六十三年

マラソン大会始まる



第二十六代

中条 公夫 先生

平成元年～二年

第二十七代

中村 弥 先生

平成三年～六年

第二十八代

藤本 宏 先生

平成七年～九年

第二十九代

西村 敦子 先生

平成十年～十二年

第三十代

関口 文昭 先生

平成十三年～十六年

平成の時代になりました。平成 5 年の八幡小学校を見てみましょう。児童数は 443 名（今年 は 202 名）、常勤職員は 20 名（今年 は 15 名）でした。5 年生は 3 クラスでした。まだ寒中休みや秋の中間休みがありました。土曜はまだ隔週での休みだったので、登校日数が 237 日ありました。（今年 は 205 日）

1・2 年生の「生活科」は始まっていたが、「総合的な学習」や「外国語」はまだありません。音楽・図工・家庭科が週 2 回ずつありました。

今の時代に比べると、ゆっくりと余裕のある学校生活だったと思われる。

学校週 5 日制が平成 13 年に始まると、秋の遠足が廃止されました。このころから学校は忙しくなってきたように思います。



平成元年 P T A バザー始まる

平成四年 パソコン教室設置

平成九年 中間休み廃止

長野オリンピック・パラリンピック開催

平成十年 情緒障害学級設置

平成十三年 学校週五日制開始

秋の遠足廃止

タイムカプセル設置

平成十五年 千曲市立八幡小学校となる

百三十周年記念事業